



10月 ものべ

教育目標

- 1 明るくたくましい子ども
- 2 よく考える子ども
- 3 進んではたらく子ども
- 4 思いやりのある子ども



校長室から

“みんなが全力で取り組んだ、素晴らしい運動会になりました”

雨による順延のため一日遅れとなってしまいましたが、爽やかな秋空の下、運動会を実施することができました。開会式の中で子供たちには、「やるからには全力で！」とお願いしましたが子供たちは来賓・保護者・地域の皆様の声援を受け、『全力』で競技や演技、係活動、応援等に取り組むことができたと思います。まさに、今年度の運動会のスローガン「大空にひびけ！ 元気・全力 物部っ子魂」にふさわしい運動会となりました。また、PTA役員・保護者の皆様には、運動会の準備や運営、各種目への参加、後片付けと、ご協力いただき心から感謝いたします。

運動会後に実施した教職員からの反省の中にも、「全力で取り組む子供たちの姿を見て、成長を実感できた。」、「あらためて物部っ子のすばらしさを感じた。」、「招集係であったが、子供たちの集合もよかったが、それ以上に保護者の皆さんの集合の状況や協力がすばらしくありがたかった。」などといった感想が数多く書かれていました。それだけ今回の運動会を通して、子供たちの頑張りや成長を、そして保護者の皆さんが協力し支えてくださっているという思いを、強く感じる事ができたのでしょうか。運動会の後片付けを終え最後に行った職員打合せでは、私から先生方に「今日の運動会は、子供たちも全力、先生方も全力、そして保護者の皆さんも全力で取り組んでくれた運動会でした。みんなの全力が合わさると本当に素晴らしいものになりますね。」と話をしました。運動会は終わりましたが、これからが秋本番。日々の学習はもちろんですが、体育・文化・遠足など様々な学校行事が予定されています。こうした行事と並行して真岡市の学力テストも実施されます。最も長いこの2学期が確かな実りの秋となりますように、家庭と学校の共育で子供たちを健やかに成長させていきましょう。どうぞよろしく申し上げます。



11月の主な予定

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| ・ 11月 1日 (木) 朝会 | ・ 11月 14日 (水) 校内持久走大会、職員会議 |
| ・ 11月 2日 (金) 2年SL体験乗車 | ・ 11月 15日 (木) 1年生活科見学 |
| ・ 11月 3日 (土) 家庭教育学級 | ・ 11月 19日 (月) 職員研修 (小教研B部会) |
| ・ 11月 6日 (火) 特別支援学級スポーツ大会 | ・ 11月 20日 (火) 弁当の日、全校学力調査(～21日) |
| ・ 11月 9日 (金) 2年生活科見学 | ・ 11月 22日 (木) 5年社会科見学 |
| ・ 11月 12日 (月) 6年科教センター利用学習、小中連携奉仕作業 | ・ 11月 28日 (水) 授業参観、保護者会、教育講演会 |

活動の記録

【 9月14日(金) 1・2年運動会練習 】



・各学年とも運動会に向け、一生懸命練習に取り組んでいました。

【 9月21日(金) 4年社会科見学 】



・石法寺浄水場、エコステーション、三谷草庵などを見学しました。

【 9月25日(火)音楽タイム(金管) 】



・芳賀地区音楽祭のリハーサルを兼ね、全校生の前で演奏しました。

【 9月27日(木)芳賀地区音楽祭 】



・金管バンド部が『ウェールズの歌』を演奏しました。結果は銀賞でしたが精一杯頑張りました。

【 10月3日(水) 3年社会科見学 】



・真岡市のフードオフストッカーを見学し、スーパーマーケットの仕事などについて調べました。

【 10月4日(木)就学時健康診断 】



・来年度入学予定の40名の児童が来校し、心身の健康状況などについての検査が行われました。

表彰の記録

【 新体カテスト S認定証 】



・優れた体力の持ち主である5年 大木 美空、6年 熊木 夢那、郷間 心愛、土井 心結さんです。

【 交通事故防止に関する作文 】



・入選した3年 小堀 桃愛、6年 猪野 琥珀、山口 龍華さんです。

【 栃木県小学生陸上競技大会 】



・〔女子走高跳〕第2位 6年 熊木 夢那、〔女子1000m〕第8位 5年 松本 瑠莉さんです。

【 茨城県空手道選手権大会 】



・〔形の部 小学1年女子〕優勝 1年 高崎 ほのかさんです。

【 芳賀教育美術展 】



・〔平面〕芸術祭賞 1年 関 麻柚子、入選 1年 松本 壮介
〔立体〕運営委員長賞 5年 松本 匠さんです。

※ 中央は関 麻柚子、右上は松本 壮介、右下は松本 匠さんの作品です。

